



P2-3

60周年記念式典を開催

P8

ジュース用トマト部会 二木さん、務台さん栄冠

P9

地域営農センター紹介



ANNIVERSARY
JAあづみ 1965-2025

INDEX

04・05.....安曇野豊穰営農メモ

06・07.....ほっとレポート

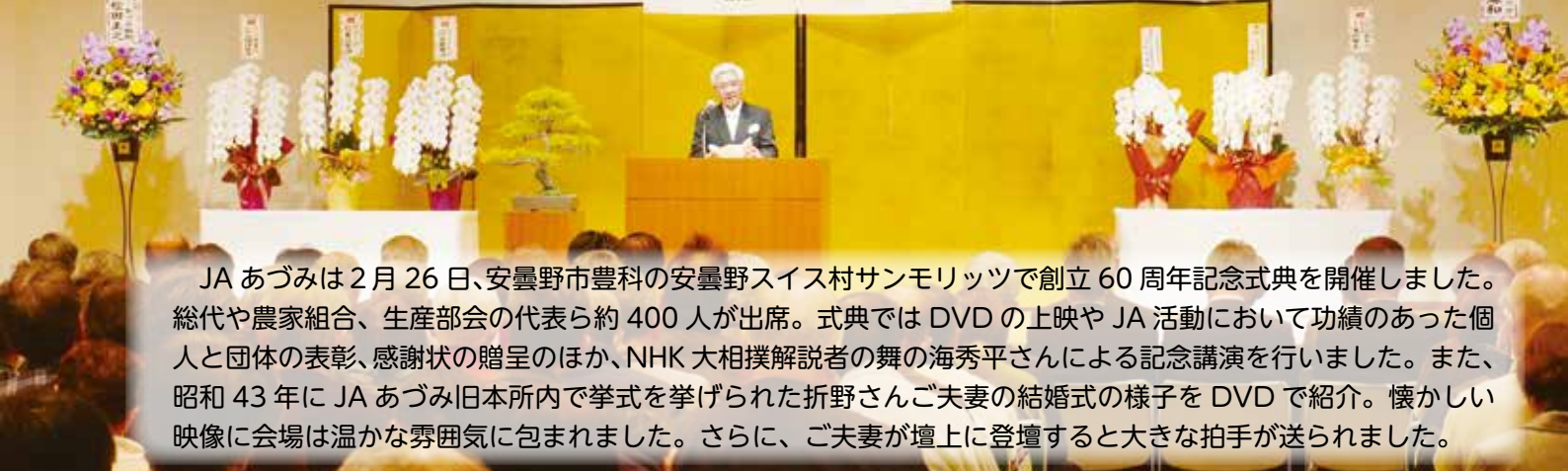
10・11.....すまいる情報チャンネル

12.....あつまるつながるみんなのあした

13.....あしたへのあんしん

14・15.....うれし楽し交流広場

※表紙写真 JAあづみフォトコンテスト2024 佳作「お手伝い」



JA あづみは2月26日、安曇野市豊科の安曇野スイス村サンモリッツで創立60周年記念式典を開催しました。総代や農家組合、生産部会の代表ら約400人が出席。式典ではDVDの上映やJA活動において功績のあった個人と団体の表彰、感謝状の贈呈のほか、NHK大相撲解説者の舞の海秀平さんによる記念講演を行いました。また、昭和43年にJAあづみ日本所内で挙式を挙げられた折野さんご夫妻の結婚式の様子をDVDで紹介。懐かしい映像に会場は温かな雰囲気になりました。さらに、ご夫妻が壇上に登壇すると大きな拍手が送られました。

創立60周年記念式典を開催

JAあづみは昭和41年3月に南安曇郡下15農協の合併により誕生し、昭和57年に有明、奈川農協、平成元年には温農協と合併し今日に至ります。

創立50周年からの10年間は農協法改正や、新型コロナウイルス流行等、JAのあり方を見つめ直す大きな転機となりました。当JAにおいては事業基盤再編マスタープランの策定や支所再編など足腰を強くするための決断も重ねてきました。

平成28年にオープンした大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」は生産者と消費者を結び拠点として成長し、令和7年9月には来場者が累計300万人を達成。また令和7年7月には58年ぶりに本所・豊科支所が竣工し、安曇野市と締結した「災害時の施設等の使用に関する協定」に基づき防災拠点としての役割も果たしています。

▲あいさつをする宮澤清代表理事組合長

宮澤清代表理事組合長は「創立60周年は1つの到達点であると同時に次の時代への出発点。安曇野の美しい田園風景を守り継ぎ、組合員の皆様と共に安曇野の農業と地域の未来を力強く開いていきたい」と力を込めました。



▲60年の歴史を映像で振り返りました



▲JA活動に功績があったとして表彰される千國茂前代表理事組合長



▲舞の海秀平さんによる記念講演



▲58年前、日本所で挙式を挙げた折野さんご夫妻

表彰者

農協運動特別功労者

千國 茂 様
長崎 作 夫 様
(故)藤原 光男 様
飯沼 恒 明 様
手塚 裕 雄 様
降幡 孝 由 様
(故)矢口 晋司 様
丸山 一 友 様
田多井 敏 雄 様
堀内 秀 夫 様
鰐川 久 史 様
二木 井 勇 司 様
堀 秀 幸 様

農業振興特別功労者

組織活動特別功労者

NPO法人JAあづみ
くらしの助け合いネッ
トワークあんしん 様
JAあづみ青壮年部・
JAあづみ女性部 様

農協運動功労者

矢野口 陽 一 様
秋山 やよい 様
平林 隆 之 様
古幡 久 子 様
小坂 明 弘 様
藤原 文 夫 様
小林 宏 様
小 林 宏 様
矢淵 一 良 様
北林 明 彦 様
齋藤 正 様
堀 井 勇 司 様

青柳 仁 様
猿田 孝 江 様
上 條 秀 夫 様
田 中 榮 夫 様
長 崎 要 夫 様
堀 内 宏 和 様
白 澤 健 夫 様
内 川 啓 夫 様
二 木 範 雄 様
鶴 見 武 敏 様
小 林 公 廣 様
細 田 範 良 様
金 井 哲 夫 様
青 木 充 夫 様
樽 沼 秀 隆 様
二 村 喜 子 様
筒 木 起 志 夫 様
(故)奥原 松雄 様
奥原 二美人 様
(故)片山 崇 様

創立60周年を記念したキーホルダーを販売します

JAあづみでは創立60周年を記念して、キーホルダーを製作しました。表には旧本所の写真を使用したほか、裏には取り壊し前の旧本所や、旧本所会館大ホールの緞帳を切り分け、その素材をデザインに活用しています。

税込500円で販売いたしますので、この機会にぜひお買い求めください。

【価 格】 500円(税込)
【販 売 場 所】 JAあづみ総務課 安曇野市豊科4270-6
【お問い合わせ】 TEL.0263-72-2930



▲60周年記念
キーホルダー(裏)



▲60周年記念
キーホルダー(表)

豊かな安曇野の大地が育てる安全・安心な自然の恵み。皆さんと一緒に元気な農業をお手伝い!

果実

開花に向けた準備作業

木々も芽吹きを迎え、葉を広げてきました。例年より早く生育が進んでいます。開花に向けて準備を進めて下さい。

今月の主な作業

1. 剪定の確認と棚付け作業

剪定や誘引が終わっていないければ、最優先で仕上げして下さい。梨やぶどうなど棚栽培の品目では棚付けも同様に進めて下さい。枝が固い品目は無理に誘引すると折れる為、樹液が巡って枝が柔らかくなったら実施して下さい。

2. 幹や枝、芽に感染する病気のチェック

りんごのふらん病や桃の穿孔細菌病枝病斑など、幹や枝、芽に問題があるとその部分の芽吹きが遅くなります。この症状が見られた場合は周辺部をしっかりと観察し、対処して下さい。また、りんごでうどんこ病が発病すると芽から伸

びた葉が白くなります。病害が広がる前に剪除して下さい。

3. 開花に向けた準備

樹は昨年貯めた養分を使って花を咲かせる為、過剰開花は樹の大きな負担になります。花摘み(りんご等)や摘蕾(桃、芽叩き(梨)などで不要な蕾を落として下さい。訪花昆虫を導入している園地では、虫の活動開始に向けて周辺の除草管理など準備を進めましょう。人工授粉を予定している方は、早めの機械動作確認や人員確保、花粉確保を心がけて下さい。

4. 防除に向けて

防除は適切な倍率と散布量で実施して下さい。また、近隣の栽培作物、通行人、車などに飛散しないよう注意して下さい。自家用果樹で病気や害虫の発生が見られた際は、各地域宮農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。

(梓川地域宮農センター主任 西牧 雅史)

そ菜

○玉ねぎの栽培管理

先月の宮農メモでも掲載しましたが、気温の上昇と共に「べと病」の発生が多くなります。昨年、べと病が発生した圃場は特に注意しましょう。

べと病が発病すると、葉が部分的にかすれ状に黄化し、曲がったり、つやが無くなったりします。ひどくなるとすず状の胞子が見えます。病症が見えてからだと、薬剤での防除では間に合わない事もありますので、予防防除を徹底して下さい。

○ジャガイモの定植準備と管理
・種芋の準備

100g以上の大きい種芋は4つ切り、50g以上は半分、50g未満はそのまま植え付けます。切った場合は、腐らないように陰干しし、切り口を乾燥させます。

・圃場準備

植え付け2週間前までに、苦土石灰、完熟堆肥を散布し深く耕します。1週間前に元肥を散布し畝を立てましょう。

圃場のpHがアルカリ性になると「そとか病」が出やすくなります。生石灰の過剰施肥は気を付けて下さい。

・植え付け

株間は30cm。密植は小芋が多くなり、粗植は巨大化、空洞(す入り)芋が多くなります。切り口を下に向けて並べたら、覆土は7~8cmが目安です。深植えは生育が遅れます。

・芽かき、土寄せ

植え付け後20日頃から芽が出てきます。10cm位に育ったら、勢いの良いものを2、3本残して取り除きます。芽かきをしたら5cmほど土寄せをしましょう。芋が日に当たると緑化してしまいますので、成長にあわせて土寄せし、追肥もしましょう。

(堀金地域宮農センター係長 手塚 富康)

使用農薬	希釈倍率	10a散布液量	使用時期	使用回数
リドミルゴールドMZ	1000倍	200ℓ	収穫7日前まで	3回以内
ランマンフロアブル	2000倍	200ℓ	収穫7日前まで	4回以内
ベトファイター顆粒水和剤	2000倍	300ℓ	収穫7日前まで	3回以内

水稲

水稲育苗は大事な作業です。

今月は、播種作業・育苗管理の時期です。3月から引き続き、『苗半作』という言葉があるように育苗はとても大切です。健苗育苗に向けて取り組みましょう。

●は種量

薄まきでガッチリした苗を作りましょう。

- ・ 稚苗は、1箱当たり乾燥粉で150〜180g播ぎます。(160gは種の場合、種粉4キ袋で25枚)は種時には苗立枯病予防薬剤を使用しましょう。発病してから薬剤散布は効果が劣るので予防に努めましょう。

●育苗管理

- ・ 温度管理は全般的に低めの管理をしましょう。いずれも日中の気温で出芽期は28〜30度、緑化期は20〜25度、発芽後本葉1葉期は15葉期は18〜22度、1.5葉期以降は15〜20度を目安に管理を行ってください。特に、霜の降りた朝はハウス内の気温変化が

大きいので早めにハウスの換気を行い、焼け込み事故を防ぎましょう。

- ・ 水稲用太陽シートやシルバープラフ等の被覆資材を使って発芽させる際は、除去のタイミングが遅れないように注意しましょう。遅れると、徒長苗やムレ苗の原因となります。

※近年水稲用太陽シートの使用が増えてきています。被覆前の灌水は、箱底から水が染み出てくるまで均一にたっぷりに行いましょう。播種した苗箱は、平らに並べ太陽シートをベタ掛けしてください。

●苗箱施薬使用上のポイントについて

- ・ 一箱当たり50gを均一になるように散布しましょう。
- ・ 散布後は必ず散水を行い、床土に薬剤を吸収させ、薬剤のこぼれ落ちを防止しましょう。
- ・ 育苗終了後にハウスで野菜等の作付けを予定される場合は、こぼれ落ちた薬剤を野菜等が吸収する可能性がありますので、ハウスの外で散布を行ってください。



※農薬を使用する際は必ず使用時期、使用量、使用方法等の記載をよくご確認してから農薬を使用しましょう。

●水稲栽培日誌

- ・ 今月の訪問日にて該当の方々に『令和8年産水稲栽培日誌』及び『令和8年産米穀の出荷契約書』等を送付させていただいております。

・ 1俵でも多く出荷予約をお願いすると共に『安全・安心なお米』の証明として、水稲日誌の記帳・提出が必要になります。日誌と台帳の提出は期日までに必ずお願いいたします。

※注意

米の出荷はしませんが、自家用米としてJA施設(ライスセンター・カントリーエレベーター)へ持ち込まれる方も日誌が必要となりますので必ず提出してください。

水稲育苗に関する資料・使用農薬等、詳しくは各地域営農センターまでお問い合わせください。

(豊科地域営農センター 土屋 光毅)



3月
4日



「あづみのキッチン」始まる プロが中華料理のコツを伝授

JA あづみは第1回あづみのキッチン「おうちで作れる本格!! 中華料理教室」を開き、約20人が参加しました。人気中華料理店「四川乃華」を運営する(株)シセン代表取締役の山本経一さんを講師に中華料理作りに挑戦。「エビのマヨネーズ炒め」や「豚のやわらか角煮」、「炒飯」の三品を山本さんが実演を行い調理のポイントを解説しました。参加者はグループごとに協力しながら調理に取り組みました。



2月
13日



「あぐりスクールサポート事業」が節目の10年目 小学生が豆腐作りに挑戦

JA あづみ女性部は「あぐりスクールサポート事業」の一環で安曇野市内の小学校を対象に、ざる豆腐の作り方を手ほどきしました。管内の小中学生に農業体験を通じて食の大切さや、農業への理解を深めてもらうために平成27年度から始まり節目の10年目を迎えました。今年度は市内4校、2学年の児童たちが豆腐作りに挑戦。アドバイスを受けながら大豆をミキサーにかけたり、豆乳を試飲するなど豆腐作りを楽しみました。



3月
6日



春の訪れ告げる 陸ワサビ花芽出荷目揃い会開催

JA あづみは陸ワサビの花芽出荷目揃い会を開き、生産者やマル井職員、JA 営農指導員ら12人が参加し、出荷条件や選別方法の確認をしました。陸ワサビの花芽は爽やかな辛みとほのかな苦みが特徴。3月頃に白い花が咲き、3月中旬頃から1か月間が収穫期となります。マル井の松田洋介研究室長は「昨今の異常気象でも安心して栽培してもらえるよう生産者のサポートをしっかりしていきたい」と話しました。



2月
17日



大切な財産を次世代へ継承するために 相続・遺言セミナー開催

JA あづみ金融共済事業部は、「相続・遺言セミナー」を開催し、組合員や地域住民ら約40人が参加しました。長野県JAバンクFP一級技能士の宮川ルリ子さんを講師に迎え「円滑な相続の実現のために～遺言を活用した相続～」と題して約90分の講演を行いました。宮川さんは「元気なうちに、自身の葬儀や介護をどうしたいのか書き記しておくことが大切」と参加者に呼び掛けました。



3月
9日



米作りの準備着々と 管内各地で種もみの販売始まる

水稲種もみの販売が3月9日から各地域で始まりました。JA あづみ全体では「コシヒカリ」などを中心に、約83トンを配布。10日には穂高地域営農センターが水稲育苗講習会を開き、有明地域の生産者ら約50人が参加し、下田裕貴営農指導員が健苗づくりのポイントや種子消毒の手順について説明しました。生産者の一人は「秋には豊作になるよう良い苗を育てていきたい」と話しました。



2月
17日



ボーリング大会で健康増進 冬の運動不足解消に

JA あづみ女性部梓川支部は「健康増進ボーリング大会」を開きました。部員ら約20人が参加し和気あいあいとした雰囲気の中でプレーを楽しみました。ストライクやスペアが出ると歓声が上がリ、ハイタッチを交わす姿が見られるなど参加者は互いに声を掛け合いながら笑顔で交流を深めました。大会終了後には表彰式が行われ、成績上位者などに伊予柑やエコーコープ商品などが渡されました。



3月
16日

品種や栽培のポイントを学ぶ アスター・ひまわり栽培講習会開催

JA あづみ農産課は、アスター・ひまわり栽培講習会を安曇野市で開きました。同課の小山幸亮主任が講師を務め、栽培方法や育苗、防除、管理方法などを説明しました。種苗メーカー担当者は切り花のおすすめ品種を紹介しました。花き主力品目のひまわりは、短期間での計画的な出荷が可能。市場からは夏場に期待が高く、父の日の贈り物や結婚式など、夏の装花として人気があります。アスターは、転作田等の露地栽培が可能で、生産費も比較的小さいので栽培しやすいと紹介しました。



3月
12日

「高家ふれあいデー」種もみや豚汁を求める来場者で賑わう

JA あづみ豊科支所と豊科地域堂農センターは、高家ふれあいセンター構内で「高家ふれあいデー」を開きました。組合員や地域住民が来場し、事前予約した種もみや種いも、野ネズミ駆除剤などの受け取りで会場が賑わいました。会場内には「農機具相談コーナー」や「家庭菜園相談会」を設け相談に応じたほか、女性部高家支部による豚汁の振る舞いも行われました。高家地区の中島康尊理事は「地域のふれあいの場になって、農協本来の活動だと感じる。今後も続けていきたい」と話しました。



3月
17日

第61回女性部通常総会 笑顔溢れる女性部活動を展開

JAあづみ女性部は、第61回通常総会を開きました。7年度は食の大切さを学んでもらおうと企画された「あぐりスクールサポート事業」の一環で、管内の小学2年生に豆腐の作り講習会を行ったり、「信州安曇野ハーフマラソン」でおにぎりをランナーに振る舞うなど精力的に活動しました。手塚部長は「皆様の協力をいただきながら、笑顔溢れる女性部活動を展開していきたい」と8年度の抱負を述べました。



3月
13日

令和7年度夏秋いちごが数量、販売金額ともに昨年を上回る

JAあづみ夏秋いちご部会は令和7年度通常総会を開きました。7年度は高温や害虫の影響から、8月以降の出荷量が減少傾向であったものの、5月から7月までは出荷量が順調に推移し、規格外も含めた全体で約145t、販売金額は約3億1785万円で出荷量、販売金額ともに昨年を上回りました。山縣部会長は「仲間と情報交換をしながら高品質な夏秋いちごの生産・出荷に努めていきたい」と話しました。



3月
18日

暖冬により凍霜害リスク高まる 生産者へ早めの凍霜害防止対策呼び掛ける

長野県松本農業農村支援センターは、凍霜害防止啓発活動のキャラバン出発式を開きました。同JAの広域営農センターを出発地点に管内の生産者へ注意を呼びかけました。暖冬により果樹等の生育が前進し凍霜害の発生リスクが高まっていることを受け、県内各地で実施。農業者へ周知することで被害の発生防止を図ることが狙いです。相馬和揮常務理事は「各関係機関と連携を図りながら生産者にも指導を呼び掛けていきたい」と話しました。



3月
13日

令和7年度「梨」市場での引き合い強く販売金額27%増

JAあづみ梨部会の令和7年度生産販売金額は、1億6199万円、(計画対比27%増)、数量は同比91%の4万3812kgとなり、安曇野市で開催した梨部会生産販売実績検討会で報告しました。7年度産は、「幸水」「豊水」「サンセーキ」で近年増加していた黒星病が、生産者による防除徹底の努力や、高温で少雨であったことから被害を抑えることができたほか、市場での引き合いが強く、順調な販売となり高単価での価格維持ができました。

二木さん、務台さん 栄冠

長野県生産力
向上共進会



▲農林水産大臣賞を受賞した二木さん(左)と長野県知事賞を受賞した務台さん



▲ジュース用トマト

令和7年度長野県ジュース用トマト生産力向上共進会で、JAあづみジュース用トマト部会の2名が上位賞を受賞しました。農林水産大臣賞に二木秀幸さん(梓川)、長野県知事賞に務台康紀さん(温)が選ばれました。

共進会は野菜の重点振興品目であるジュース用トマトの生産力強化と品質向上、経営安定を目的に毎年開催しています。効率的な管理、省力化や厳しい気象条件に対応した工夫などの観点から、県内の生産者9名を表彰しました。



▲二木さん

二木秀幸さんは、ジュース用トマトを13aのほか、プルーンやアスパラガスなどの複合経営に取り組み、所得向上を目指しています。作業効率を高めるため、先輩農家の二木栄治さんから教わった「ひったおし株分け法」を実践。株分けをしながら管理し、日焼け果を防いで収量を上げました。

生育状況と管理栽培の高さ、地区の部会長として情報共有するなど、生産振興に尽力した点が高い評価を受けました。



▲務台さん

務台康紀さんは、ジュース用トマトを10aのほか、スイートコーンを手がけ、時期を調整して栽培し、所得の向上につなげています。

豚糞堆肥や稲わらで土づくりをし、効率的な施肥で樹勢の維持を行っているほか、リーフカバの確保や藁がけで日焼け果対策に努め、10a当たり収量は11tと単位収量の高さが評価されました。

1月には松本市で表彰式が開かれ、表彰式のとに、優良事例として、二木秀幸さんが「ひったおし株分け法」を動画で説明しました。

JAあづみ全体の出荷実績は1553t、10aあたりの収量は4.9t。令和8年度に向けて、部会全体で10a収量と栽培面積の増加に取り組んでいきます。



次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝えるため、安曇野で作られた農作物を使った料理教室を開催します。ご家族・お友達をお誘いの上、ご参加ください。おひとりでの参加も大歓迎です。お申込み、お待ちしております。

★開催日程★ ※都合により日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

- 4/25(土) 伝統食教室**
(草だんごを作ってみよう)
- 4/26(日) おうちごはん**
(キンパを作ってみよう)
- 5/16(土) 伝統食教室**
(桜もちを作ってみよう)

募集人数 各教室 先着20名

開催場所 安曇野スイス村ハイジの里「食育ルーム」
(安曇野市豊科南穂高5566-1)

申込方法・締切 下記事務局までFAX またはメールにてお申し込みください。ご連絡いただいた方に必要書類をお送りします。FAX・メールには①氏名②住所③電話番号④参加人数(大人〇名、子ども〇名)⑤参加希望日を明記の上お申し込みください。締切日は各教室10日前とします。お申込み多数の場合はお断りさせていただく場合がございます。ご了承ください。

※食物アレルギーのある方は、あらかじめご連絡ください。

【あづみのキッチン事務局】 営農経済事業部販売開発課
TEL:(0263)72-2933 FAX:(0263)72-8551
e-mail : a-kitchen@azm.nn-ja.or.jp

新規栽培者募集

市場から求められている
「**つるナシいんげん**」を作ませんか？

新規栽培者でも取り組みやすい品目です

- 軽量で高収益、女性や定年帰農者の方々におすすめ
- 収穫以外の作業労力が他の品目に比べて少ない

小面積でも一定の収益が見込める

→粗収益 およそ12万円/1aあたり

他の品目と組み合わせた栽培もおすすめ

種を播いてから**65日程度**で収穫ができる

→栽培地域・気象状況によって多少の違いがあります。

《**まもなく播種時期です**》5月上旬～7月下旬まで

※令和7年度より出荷統一品種がピテナ及びキセラネオに変わりました。

詳しくはお近くの各地域営農センターへ
お問い合わせください

春の農繁期対応について

農業機械課では本年も“春の農繁期対応”を実施します。この間は土日、祝祭日も営業いたします。

また、期間中以下のレンタルも行いますのでお気軽にお問い合わせ下さい。【農業機械課 Tel 73-6886】

- 歩行用田植機4台所有 料金:半日(4h)13,000円(税別)
- 管理機2台所有 料金:半日(4h)5,000円(税別)
- NEW** 刈払機・家庭用播種機 料金:半日(4h)3,000円(税別)
- 20馬力トラクター 全農所有県下2台
料金:1日 27,500円(税別)

対応期間:5月1日(金)～5月23日(土)

JAあづみ無料職業紹介所 「合同面接会」開催のお知らせ

農業に関わる仕事を探している方(求職者)と働き手を探している農家を一堂に会して行う合同面接会を下記のとおり開催します。

日 時 令和8年4月19日(日)

午後1時30分～(受付午後1時～)

※事前に申し込みが必要となります。

場 所 堀金公民館 講堂

申込み・お問い合わせ 農業企画課 ☎(0263)72-2933

りんご農家で摘果作業を手伝うサポーターを募集します

期 日：5月7日(木)～5月29日(金) ※土日は除く 午前8時30分～午後5時
 場 所：三郷・堀金地域のりんご園 ※作業日時は要相談
 対 象：自家用車等で指定場所へ移動できる方
 時 給：1,070円(労災保険加入あり、交通費の支給無し)
 申込期限：4月16日(木)まで
 お問い合わせ先：JA あづみ営農経済事業部農業企画課 (TEL72-2933)
 ・応募者を対象に4月17日(金)にJA あづみ果実中央選果所にて説明会を実施します。

女性部主催

苗まつり開催のお知らせ

部員が育てたトマトやナス、キュウリなどの野菜苗を販売します。



とき

令和8年5月10日(日)

9時～10時(ご来場)

※品物がなくなり次第終了します。

ところ

安曇野スイス村

ハイジの里 駐車場

家庭菜園のお悩み相談

JA営農指導員が丁寧に教えます

ご来場いただいた女性部員先着100名様にエダマメの苗をプレゼント！

買い物用段ボール
ご持参の上お気軽にお立ち寄り下さい。

お問い合わせは、総務課
組織くみあい員センター女性部事務局

(☎) 72-29330まで

相談
無料



葬儀・法事 なんでも相談会



葬儀の疑問なんでもお気軽にご相談下さい
お客様の不安を一緒に解決いたします

日時 4月15日(水) 9時～15時

場所 JA あづみ 三郷支所 〒399-8102 長野県安曇野市三郷温2267-2

● ご相談特典

虹のホールオリジナル
エンディングノート
&
粗品プレゼント



● セレモニー
会員当日入会特典

粗品プレゼント
進呈



● ご自宅への訪問相談
承ります

ご連絡いただき
ご指定の日時に
お伺いいたします



JAあづみ 有明ホール
安曇野市穂高有明1723-1
TEL 0263-83-8345



JA虹のホールとよしな
安曇野市豊科886
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールとよしな別館
安曇野市豊科886
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールあずさがわ
松本市梓川楼702-4
TEL 0263-78-1050

お問い合わせ・もしもの時は ☎ 0120-721-047

あつまる つながる
みんなのあした



ふれあい農園

冬の交流会 コープながのの組合員たちと防災食と豆腐作りに挑戦

J A あづみ青壮年部と女性部、コープながのは 3 月 7 日、安曇野市の堀金公民館の調理実習室で「ふれあい農園冬の交流会」を開き、部員やコープながのの組合員家族ら約 45 人が参加しました。

同農園は生産者と消費者が互いの立場を超えて交流を深めることを目的に 1995 年から始まりました。次世代への食農教育の一助を担い、今までの累計参加者は延べ 8880 人に及びます。令和 7 年度は 5 月から 11 月までの月に 2 回、消費者自らが農作業を行い地産地消を体験しました。この日は災害時に役立つポリ袋を用いた「防災食」と当農園で収穫された大豆を使った「豆腐作り」に挑戦。防災食ではお湯ポチャレシピを参考にし、少量の水だけで調理をする炊飯器を使わないご飯の炊き方や、煮込みハンバーグ作りに取り組みました。参加者たちは協力しながら具材を切ったりするなど有事の際に備えた学びを深めました。昼食には出来上がった防災食や、豆腐、女性部員たちが作ったキノコ汁を食べたりしたほか、来年度のふれあい農園で作りたい野菜などをグループごとに発表しました。参加者の一組は「いつ災害が起きるかわからない中で、防災食作りを学べたことは万が一の際に役に立つのでいい機会になった」と話しました。内田信一代表理事専務理事は「交流会を通して 1 年間の体験を振り返る機会にして欲しい。この活動が子どもたちにとって食や農業を学ぶきっかけになれば」と述べました。



▲具材を袋に入れて混ぜ合わせる参加者



▲ワークショップを行いました

おいしい野菜を作ってみませんか

農業体験ができる「ふれあい農園」を JA あづみ組合員限定で募集します。

月 2 回（隔週土曜日）農作業をしながら、ミニトマトやジャガイモ、大根、白菜などの定番野菜を育てます。お子さんと一緒に作業をすることで、農業を学べて、収穫の喜びを実感できます。夏は収穫した野菜を使ってバーベキューを楽しみ、冬は来年度に作りたい野菜を話し合っただけで交流を深めています。

地元農畜産物を食べたり、事業を利用していただくことで、農と緑を守り、安全・安心な暮らしができる地域社会の実現を目指しています。是非「ふれあい農園」にご参加ください。

開催期間

令和8年5月9日(土) (隔週土曜日)

定員

10 組

※先着順のため、定員になり次第締め切りとなります。定員になりましたら HP で告知いたします。

参加費

3,500円(年間)

申込方法

メールでお申込み下さい。

※氏名・住所・電話番号・参加の家族構成(例:大人2名、子供2名)をご記入の上、fureai@azm.nn-ja.or.jp までお申し込み下さい。

申込者に、参加対象の有無をご通知します。

申込期間

令和8年4月24日(金)まで

お問い合わせ先

JAあづみ総務課ふれあい農園係

TEL:0263-72-2930(月~金 午前9時~午後5時)



▲夏の交流会



▲野沢菜を洗う参加者



▲バーベキューをしました



▲野菜の苗植え

あしたへのあんしん

デイサービス
あんしんの里

楡

今年は2月の寒中に味噌作りをしました。皆さんで茹で上がった大豆10kgを棒を使って叩きつぶし、塩と麴を混ぜました。全員で樽に味噌玉を投げ入れ、「無事に美味しい味噌ができますように」と祈りながら仕込みました。

3月に入り、お雛様作りの工作に取り組んでいます。塗り絵で仕上げたお内裏様とお雛様や桃の花などを丁寧に切り取り、台紙に立体的に貼って作っています。出来上がった作品を飾ると室内が明るくなり、桃の節句を皆さんで楽しんでいます。

寒中に作った氷餅も上出来で、おやつにお湯と砂糖をかけて美味しくいただき、皆さん寒い季節を元気に過ごされています。



デイサービス
あんしんの里

南穂高

3月初旬の午後のレクリエーションの時間を利用して、毎年恒例となっている味噌作りを行いました。

前日に用意した大豆を、利用者の皆さんと職員が協力して、長い木の棒や手を使い、一生懸命叩いて潰しました。

「このくらいでいいのかな」「結構大変だね」などと話しながら作業を行い、発酵が進む秋ごろに使えるのを、皆さんとても楽しみにされていました。

また、レクリエーション中の話題でお宮参りの話になり、「行ったことがないよ」「どうだったかな？」という声が聞かれました。そこで、皆さんと一緒に施設内の壁に鳥居や賽銭箱、看板などを作り、お参りをさせていただきました。

利用者の皆さんからは「初めてだったよ」「よい経験をさせてもらったよ」と、喜びの声が聞かれました。



令和8年度 NPO あんしん 五づくり畑市のご案内

特定非営利活動法人 JA あづみくらしの助け合いネットワーク“あんしん”では、令和8年度下記の日程で五づくり畑市を実施します。新鮮な採れたての野菜が並びますのでぜひご来場ください。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和9年 1月	令和9年 2月	令和9年 3月
11日 25日	9日 23日	6日 20日	4日 18日	8日 22日	5日 19日	3日 17日	7日 21日	12日 26日	9日 23日	6日 20日	6日 20日



年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場所
4月15日(水)	9:00~15:00	三郷支所
4月16日(木)	17:00~19:00	梓川支所
4月18日(土)	10:00~16:00	穂高支所
4月21日(火)	9:00~15:00	堀金支所

家族で楽しむおいしい一皿

料理研究家 和田麻紀子

簡単レシピで春野菜を楽しもう!

タケノコ入り鶏つくね



シャキシャキ食感が楽しい!!
冷めてもおいしいので
お弁当にも

ポイント
形崩れを防ぎ、食感を良くするためよくこねましょう。丸めづらい場合は手に油(分量外)を塗るとまとまりやすくなります。

材料(4人分)

タケノコ(ゆでたもの).....100g	A	塩.....小さじ2/3
鶏ひき肉.....400g		こしょう.....少々
小ネギ.....4本(40g)	油.....	適量
卵.....1個	B	しょうゆ.....大さじ2
片栗粉.....大さじ2		酒.....大さじ2
おろししょうが.....10g		みりん.....大さじ2

*写真は2人分

作り方

- ① タケノコは大きめのみじん切りにする。小ネギは飾り用に3、4cm幅に切って少し取っておき、残りを小口切りにしておく。Aをボウルに入れてよくこね、食べやすい大きさに丸めてつくねを作る。
- ② フライパンを温めて油をひき、つくねを並べる。中火でこんがり色がつくまで焼き、ひっくり返してふたをして5分ほど蒸し焼きにする。ふたを取ってひっくり返しながらかき上げる。串を刺して透明の肉汁が出るようになったらBを混ぜ合わせて入れ、少しとろみがつくまで火を入れて、つくねに絡める。
- ③ 皿に盛り、①で取っておいた小ネギを散らして出来上がり。

アレンジ

- タケノコをレンコンやキノコなど季節の野菜に替える
- さんしょうをひと振りして大人向けに



まちがいさがし

出題・イラスト：ゆきたかし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。クイズの答えは間違っている部分の数字を記入してください。



応募ハガキの記入方法

85 399-8283 安曇野市豊科
JAあづみ総務課 四二七〇一六
メール編集委員会 行

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌へのご意見、日頃の出来事など

A.3月号の答え

ア	ラ	レ	ハ	サ	ミ
ジ	ツ	ウ	ス		
シ	オ	ク	ラ	ナイ	
ヨ		ジ	シ	ン	ラ
ウ	イ	ン	ス	ズ	
シ	ワ	ホ	コ	ウ	
ヨ	テ	イ	チ	ゴ	

解答 A B C D E
③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

応募総数 45 通

当選者 安曇野市 二木様
安曇野市 磯野様
安曇野市 青沼様

▲ここから間違っている部分の数字を5つ回答してください。

JAキャッシュカードを
紛失されたときは

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-024-040

JAカードを
紛失された時は

NICOS盗難・紛失受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-159-674

交通事故が
起きてしまったら

JA共済事故受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-258-931

ガス廻りの
トラブルの際は

JAあづみプロパンセンター
(365日、24時間対応)
☎0263-73-6860

葬祭の
ご相談・ご案内

JA葬祭あづみ
(365日、24時間対応)
☎0120-721-047

農機具運搬料金・出張料金の改定について

平素は農業機械センターをご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、人件費の高騰や運搬車両の維持管理などのコスト上昇に伴い、やむを得ず価格改定をさせていただきますこととなりました。

お客様には大変ご迷惑を掛けますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 運搬料金 (税込)

運搬車両	改定料金(往復)	改定日
大型トラック	(改定前) 3,300 円 → (改定後) 4,500 円	令和8年3月1日
軽トラック	(改定前) 2,200 円 → (改定後) 3,300 円	

2. 出張料金 (税込)

	改定料金	改定日
距離に関係なく一律	(改定前) 2,200 円 → (改定後) 3,300 円	令和8年3月1日

【この件に係る問い合わせ先】 JAあづみ営農経済事業部農業機械センター TEL0263-73-6886 まで

今月の星占い



牡羊座(3/21~4/19)

春風に乗って運勢は軽やか。思い切りの良さがツキにつながります。ささっと動きましょう。身近なことを大切に



牡牛座(4/20~5/20)

人気に恵まれる順調運。あなたを構いたい人が多くて困ってしまうかも。皆で楽しめるプランを提案して



双子座(5/21~6/21)

失敗しても挽回できます。慌てずに対処しましょう。友人は良いアドバイスをくれるので話を耳を傾けて



蟹座(6/22~7/22)

頭の痛いことが多いとき。全体的に縮小の方向で考えてみましょう。手を広げないのが收拾のコツ。買い物は早めに



獅子座(7/23~8/22)

勢いがあります。思うままにやってみましょう。足りない部分は後付けでOK。丁寧なフォローで丸く収まるはず



乙女座(8/23~9/22)

運勢は緩やかに上昇。外出するのにも良いときです。時間をとって出かけましょう。気分転換で作業効率もアップ!



天秤座(9/23~10/23)

次第に動きが激しくなっています。気持ちの切り替えが大事。駄目なものは横に置き一点集中で突破を



蠍座(10/24~11/22)

自分のための時間を取りにくいときです。優先順位を整理して動きましょう。掃除がお勧め。不用品は処分して



射手座(11/23~12/21)

上昇運です。最初はスムーズさを欠いても挽回できます。説明書はきちんと読んで。非常持ち出し袋は中身を点検



山羊座(12/22~1/19)

困り事はあるものの助けてくれる人もいます。相談するのなら早めに。家族とはよく会話を。すれ違いを防げます



水瓶座(1/20~2/18)

効率が良くても人間関係でつまってしまうとかえって時間がかかることも。ルールを守って進めた方がスムーズ



魚座(2/19~3/20)

順調運ですが予想外のことも。予定には余裕を持たせて。臨機応変に動けば楽しいことが増えていきそうです

みんなの声



本年は雪も少なく寒さもあまりなく良かったです

(安曇野市 鳥羽さん)

中高生の孫達は運動系の部活をがんばっています。4月になると大会も始まるので、応援していきたいと思っています。

(安曇野市 松澤さん)

雪も解けて草木が芽ぶいて来ました。待ちに待った春です。それでも三寒四温があつて体調管理が大変です。

(安曇野市 松井さん)

ね。いよいよ作物の作り始めです。種まき、植え付け、忙しくなります!

(安曇野市 松井さん)

先日ふきのとうを採り、酔味噌和えて食べました。ほろ苦さが良いですね。

(松本市 西牧さん)

2年ほど玉ねぎの出来が悪く不足で都合が悪く残念な思いをしました。今年は立派な玉ねぎになることを願っています。

(安曇野市 望月さん)

編集後記

春のやわらかな日差しに、外へ出るのが楽しみな季節になりました。上着は軽くなりましたが、朝晩はまだ少し肌寒く感じる日もあります。そんな春の空気を感じながら、日々の営農作業に励まれている皆さま、本当にお疲れさまです。どうぞお体を大切にお過ごしください。

(Y・F)



理事会報告

(3月31日開催)

- 令和7年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の提供について 他

スクラム

3月24日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 710

第
47
回

さくら祭り

恒例の「さくら祭り」は、組合員や地域の皆様に支えられ、今年で47回目を迎えます。

本年も会場を堀金烏川の総合事業基地内に集約し、金、土曜日にて開催させていただきます。皆様のご期待に添うようなお買得商品や、幅広い年齢層に楽しんでいただけるイベントを各種ご用意し皆様のお越しを心よりお待ちしております。

なお、展示品目につきましては、4月9日（木）の新聞折込みチラシを御覧下さい。

と き 令和8年 4月 **10日(金)** 9:00~16:00
11日(土) 9:00~15:00
※みどりの店8:30~18:30

ところ 安曇野市堀金烏川 総合事業基地構内
JAファームみどりの店・JAオートパル・ファミリーマートJAあづみ烏川店
【イベント広場】資材流通センター前

イベント

- 🌸 大人気!! 「柑橘類 つめ放題」(11日/9:00~1袋500円)
※柑橘がなくなり次第終了とさせていただきますので予めご了承下さい。
- 🌸 メダカすくい (11日/9:00~)
- 🌸 学生考案イベント(11日/9:00~)(松本大学松商短期大学生協力)
- 🌸 JA あづみ女性部「フードライブコーナー」(11日/9:00~)
- 🌸 楽しい家庭菜園教室(夏野菜の栽培管理)(11日/9:30~)

先着30名様にポット花苗をプレゼント!催し物広場テント前で9:20より花苗交換券を配布致します。配布は、家庭菜園教室終了後となります。

JA 営農指導員が野菜作りのポイントを分かりやすくご説明します。お気軽にご参加下さい。

- 🌸 和太鼓「迎」による演奏(11日/10:30~)
- 🌸 JA あづみ女性部シャベラーズ 26 スコップ三味線演奏(11日/11:00~)
- 🌸 学生考案「おにぎり」「きのこ汁」振る舞い(11日/11:30~ 無くなり次第終了)
- 🌸 JA あづみクイズラリー(抽選で国産農畜産物が当たる!)(両日)

会場内の3箇所を回りクイズに挑戦!クイズの解答と住所・氏名・電話番号を記入した応募用紙を、応募箱に投票して下さい。

応募箱設置場所は、催し物広場テント前となります。

※クイズ正解者の中から抽選で美味しい国産農畜産物をプレゼント致します。

【応募は一人1回限りでお願い致します。】

※イベント期間中は、SNS(Instagram・X)や広報誌「Smile」作成等のため、写真撮影をさせていただきますのでご了承ください。
期間中の緊急連絡先:営農経済事業部 (Tel:0263-72-2933)

あづみ農業協同組合

- スマイル/No.720 2026年4月1日発行
- 発行人/宮澤 清
- 編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
- http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

＼SNSで旬な情報を投稿しています／



MATSUMOTO Yamaga F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています